

大町市社会福祉協議会個人情報保護規程 介護支援事業に関する個人情報取扱業務概要説明書

令和3年4月1日

個人情報の種類 (本事業にかかわって所得・利用する個人情報)	次の各書類に記載した事項 (1) ケアプランアセスメント票 (2) 居宅サービス計画書 (3) 給付管理票
個人情報の利用目的	介護支援事業(以下本事業という。)を適正かつ円滑に行い、本事業を受けることを希望する者の介護保険サービス及びその他福祉保健サービス等の利用の促進を図ることを目的とする。
個人情報の利用・提供方法	<p>上記の書類は、本事業担当者の管理のもとに保管するとともに、コンピューターに入力し上記利用目的に添った利用を行う。</p> <p>(1) 内部での利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 計画作成 ・ サービス調整等 <p>(2) 外部への提供</p> <p>本事業利用者に内容について事前に同意を得た上で行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ サービスの種類及び内容を調整するために、各サービス事業所等を行う、担当者会議に居宅サービス計画(案)を提出する。 ・ サービスの実施を効果的にすすめるために、必要に応じサービス提供者からの情報(服薬状況・口腔状況・心身又生活の状況等)を主治の医師、歯科医師、薬剤師に情報伝達をする。 ・ 主治の医師等・事業所に居宅サービス計画書を提出する。 ・ 介護保険給付管理のために、長野県国民保険連合会に給付管理票を提出する。
その他の情報	本事業担当者が、上記情報の取得その他の機会において、本事業利用者から相談を受けた事項は、本人の同意のない限りは、本事業担当者以外には、伝えてはならない。
個人情報保護担当者	傘木 徳実
本事業における苦情対応担当者	平出 さより